

健康経営の取組について

当社グループは、「多様な人材一人ひとりが活躍できるステージづくり」を人的資本強化の方針として掲げ、従業員それぞれが持つ力を最大限発揮し、生き活きと働くことができる職場環境の整備等を通じた「従業員エンゲージメントの向上」に取り組んでいます。

今般、当社では、これらの方針を踏まえ、従業員の心身の健康維持・増進をより一層推進していくため、新たに『健康宣言』を制定するとともに、健康保険組合や労働組合と一体となった健康経営の推進体制を構築しました。

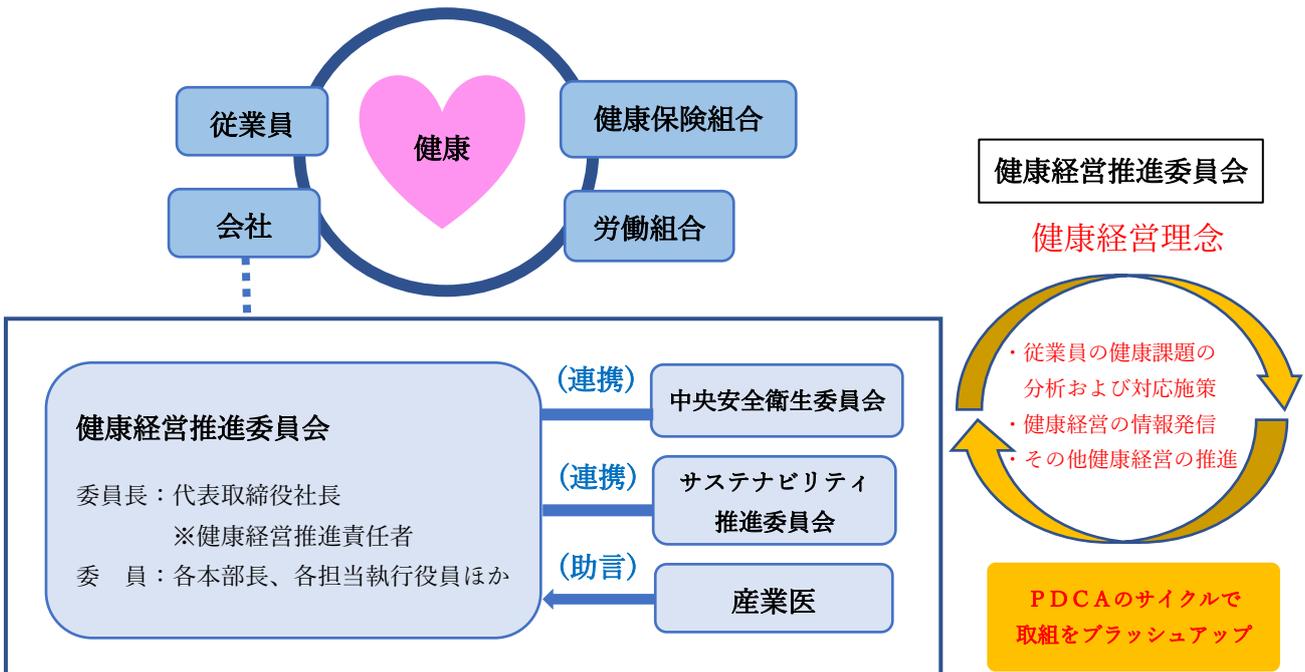
健康宣言

当社は、お客様に「安心」・「安全」・「快適」をお届けすることで豊かな暮らしを実現し地域社会に貢献していくために、その担い手である従業員の心身の健康づくりと、従業員一人ひとりが健康で生き活きと働くことができる職場環境づくりに積極的に取り組みます。

そして、従業員の健康こそが持続可能な会社の未来の礎であるとの認識のもと、健康保険組合・労働組合とも一体となって従業員の健康維持・増進に取り組むことを宣言します。

2023年6月
神戸電鉄株式会社

健康推進体制



2023 年度重点取組対策

- (1) 従業員への運動促進による生活習慣病リスクの低減
発症すると本人にとって負担が大きく、仕事のパフォーマンスや医療費負担への影響も大きい「生活習慣病」について、予防の観点から適度な運動の促進を行う。
- (2) メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防と早期対応
ストレス系症状は業務のパフォーマンス低下との関連性も強いため、職場の上長への研修拡充等によりストレス関連疾患の発生予防と早期対応をサポートする。
- (3) 従業員の喫煙率低下
喫煙習慣は、高血圧の原因であるとともに、脳・心血管疾病の発症リスクを高めることが確認されており、長く健康に働き続けられる企業を目指すため、喫煙者が卒煙しやすい環境づくりをサポートする。
- (4) 福利厚生制度の充実によるワークモチベーションの向上
エンゲージメント調査における職場環境への満足度の結果を踏まえ、福利厚生制度を充実することで、ワークモチベーションの向上を図る。

以 上